

各 位

上場会社名 東京鋼鐵株式会社
 代表者 代表取締役社長 南 良隆
 (コード番号 5448)
 問合せ先責任者 常務取締役総務部長 新野 善行
 (TEL 0285-22-1335)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,800	1,200	1,200	610	35.02
今回発表予想(B)	13,300	1,880	1,900	1,000	57.41
増減額(B-A)	500	680	700	390	——
増減率(%)	3.9	56.7	58.3	63.9	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	8,880	1,169	1,169	699	40.17

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,400	2,200	2,200	1,170	67.17
今回発表予想(B)	27,900	2,880	2,900	1,560	89.56
増減額(B-A)	500	680	700	390	——
増減率(%)	1.8	30.9	31.8	33.3	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	18,950	2,359	2,383	1,382	79.39

修正の理由

売上高につきましては、当第1四半期累計期間において原材料価格高騰分を可能な限り国内外の販売価格転嫁に注力したこと、更には古い契約残を早期に出荷する等の管理を厳しく行いました結果、販売数量はほぼ計画通り、販売単価は予想を上回ることが出来ました。その結果、第2四半期累計期間及び通期の売上高は予想を上回る見通しであります。

営業利益につきましては、売上高の増加及びコスト削減等の自助努力により当第1四半期累計期間の営業利益が予想を上回ったことから、第2四半期累計期間及び通期の営業利益も予想を上回る見通しであります。

経常利益及び四半期純利益、当期純利益につきましても営業利益と同様の理由から予想を上回る見通しであります。

なお、上記業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な不確定要素が内在しており、予想数値と異なる場合があります。

以 上